

広報

おおやまざき



12

2017(平成29)年

ようこそ

太田雄貴さん!

大山崎中学校体育館で、町制施行50周年記念式典を執り行いました。その後、太田雄貴さんの講演会を開催。終演後に希望者が太田さんと交流し、楽しいひとときを過ごしました。
【11月3日祝 関連記事2ページ】

年末年始の燃えるゴミの収集日程

	収集日程	収集内容
年末	12月29日金まで	平常どおり
年始	12月30日土～1月3日水	収集はありません
	1月4日木～	平常どおり

問＝経済環境課清掃環境係(内線246・247・248)
☎956-2101

今月の主な内容

- 大山崎町町制施行50周年記念式典を
挙行了しました P2
- 「あったらいいな駅前ワークショップ」
参加者募集 P4
- あなたの心に、差別は存在していませんか? P5
- 平成30年度放課後児童クラブの
4月入会申込みが始まります P6

vol.599

<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp>



町制施行50周年の記念事業として、記念講演会を実施。「天王山に向けて」という演題で、オリンピックフェンシング銀メダリストの太田雄貴さんを講師に招き、これまでのフェンシング人生やオリンピック招致のことについて話していただきま

した。本町で活動するフェンシングクラブに所属していた太田さん。「大山崎町は毎日汗を流した思い入れのある場所」と、目を細めます。メダリストとして、成功の秘

訣を二つ挙げました。ひとつは「明確な逆算と準備」。もうひとつは「一喜一憂しないこと」。また、2020年夏季オリンピック招致のプレゼンターとして活躍した経験から「人と喜びを共有することはとても大切なこと。オリンピック招致に成功したということ、日本人1億人と喜びを共有できなことも目の前のごとを一生懸命取り組みむこと。そして、それは今日、今から取り組むべきです。」と訴え、講演会は終了。その後、太田さんと希望者が交流し、希望者はサインをもらったり一緒に写真を撮るなど、憧れの人を前に大興奮の様子でした。



町制施行50周年記念「昭和のうたコンサート」を開催
あの頃の歌で、あの頃へタイムスリップ
大山崎が町として歩みはじめて50年、支えてくださった町民の皆さんに楽しんでもらおうと、「昭和のうたコンサート」を開催。全国を旅して公演を行う「北海道歌旅座」が、なつかしの歌を披露しました。オープニングアクトは大山崎中学校吹奏楽部の皆さん。ちょうど50年前の曲「ワルトラゼン」に始まり、「プレイバックPart II」や「銀河鉄道999」などのメドレーを披露。そして、いよいよ「昭和のうたコンサート」の開演です。「時代」をピアノとバイオリンにあわせ、伸びやかに歌い上げました。スクリーンに映し出されたひと昔前の大山崎町の写真が、懐かしい気持ちに彩りを添えます。そのほか、「青い山脈」や「いちご白書」をもう一度」など、様々な歌で観客を魅了。誰もが知っている懐かしい歌で、観客は町制施行当時の時代に思いを馳せているようでした。



次の50年に向け新たな一歩を

町制施行50周年記念式典を挙行了しました



平成29年11月3日祝、大山崎町が町制施行50周年を迎えたことを記念し、大山崎中学校体育館で町制施行50周年記念式典を挙行了しました。来賓や町民の方およそ300人が来場し、この記念すべき日と一緒に祝いしました。

また、町の発展に寄与された計125名31団体の方を表彰し、これまでの活動に対し、感謝と敬意を表しました。

次の50年、大山崎町はどのような道を歩んでいくのでしょうか。今までの以上に町民の皆さんの笑顔が溢れるまちを目指し、新たなスタートを切ります。

おめでとーございます

受章者一覧

(敬称略・50音順)

自治功労表彰 ▼石田 孝雄
篤志者表彰 ▼KDDI株式会社/ダイハツ工業株式会社/マクセルホールディングス株式会社/都タクシー株式会社
町制50周年特別表彰 特別功労表彰
▼荻野 和雄▼加藤 裕之▼神谷 洋一郎▼辻 輝男▼中野 修▼並川 正和▼西村 正雄▼平井 澄男▼本部 千賀▼南 顕融▼吉川 理香
町制50周年特別表彰 功労表彰・個人
▼青山 和子▼浅野 輝男▼尼子 薫▼綾木 英雄▼荒川 恵子▼有賀 正晃▼安藤 ルリ子▼池田 弘▼石田 一憲▼石田 潤一郎▼石田 易司▼井尻 純子▼磯崎 光夫▼今村 正▼今村 泰信▼今村 隆▼岩崎 育子▼上田 恵美子▼上田 常昭▼上田 幸代▼梅山 信▼恵嶋 繁雄▼嶋田 幸子▼大北 良則▼太田 稔▼岡島 清弘▼奥沢 淳治▼小幡 浩也▼梶野 歆子▼栢野 明彦▼川戸 徳郎▼川本 淳▼河原崎 由紀子▼岸本 勝治▼倉内 香晃人▼小泉 正弘▼小島 弘美▼五島 正則▼小林 貞子▼阪部 富夫▼坂本 桂一▼坂本 スミエ▼澤井 絹枝▼柴田 光藏▼嶋田 睦子▼下田 正義▼神谷 寿一▼高島 洋▼田中 礼子▼調子 恵子▼津田 定豊▼寺嶋 敦子▼徳野 千恵子▼鳥家 美重子▼内藤 雅子▼中尾 芳治▼中川 博昭▼中西 晴子▼中元 康彦▼仁木 宏▼西出 滋彦▼面田 悦子▼西村 淳子▼長谷川 明子▼長谷川 清▼服部 継男▼藤井 恵美子▼藤並 憲治▼松島 朱美▼三上 義信▼村本 茂子▼森

邦子▼森 洋一▼森下 正人▼森田 千絵子▼八尾 佳寛▼八木 透▼山崎 正裕▼山下 正義▼山下 三千雄▼山田 孔明▼山名 伸生▼山本 和俊▼山本 芳弘▼渡邊 香代
町制50周年特別表彰(団体)
▼一般社団法人聴竹居倶楽部▼大山崎えこまクラブ▼大山崎竹林ボランティア▼大山崎町いきいき朝市実行委員会▼大山崎町音頭保存会▼大山崎町建設業協会▼大山崎町国際交流協会▼大山崎町災害対策協力会▼大山崎町商工会女性部▼大山崎町商工会青年部▼大山崎町体育協会▼大山崎町文化協会▼大山崎町民生児童委員協議会▼大山崎ふるさとガイドの会▼乙訓交通安全協会▼乙訓地域交通安全活動推進委員協議会▼乙訓親友会▼おもてなしウィーク実行委員会▼京都フェンシング協会▼京都フューチャーフェンシングクラブ▼久保川と天王山の森を守る会▼公民館茶道サークル▼下植野南町内会▼スマイルブレイス▼つばき・アジサイを植える会▼天王山動皇十七烈士顕彰会▼天王山竹林保全グループ▼天王山にぎわい実行委員会▼天王山をまもる会▼向日町警察署防犯推進委員協議会 大山崎支部▼わくわくクラブおおよまぎ
スポーツ・文化特別栄誉賞 ▼加賀 正太郎(故人)
スポーツ・文化栄誉賞 ▼小泉 大樹
社会福祉事業功労者表彰
▼青木 洋子▼池田 耀子▼石田 綾子▼井ノ本 アサ子▼小島 正▼小山 優二郎▼阪部 富夫▼塩見 幸子▼嶋 啓子▼杉藤 義光▼杉本 敬子▼田中 俊裕▼野坂るり子▼平井 敬昭▼山本 眞由美
中小企業優良者表彰
▼小西 真智子▼福元 剛志▼山崎 紀男
農林業功労者表彰 ▼平井 栄子
商工功労者京都府知事表彰
▼阿部 紀子▼西河 豊▼森田 拓

あなたの心に、差別は存在していませんか？



▲毎月第1、第3(土)13:30～、役場にて人権擁護委員が相談に乗る「心配ごと相談」を実施しています

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」です。個人として尊重され、お互いを思いやる気持ちによって守られるものです。

当たり前のように見えて、実際は人権侵害を受けている人はたくさんいます。

差別されていると感じたり、逆に差別の心を持っていませんか。一人ひとりがお互いの人権を尊重できる社会をめざして、今一度、人権について考えてみましょう。

問＝政策総務課総務係（内321）



差別を解消するための3つの法律
平成28（2016）年には、差別をなくすための3つの法律が施行されました。

障害者差別解消法
「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成28年4月1日施行）
この法律は、障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることをめざしています。

ヘイトスピーチ解消法
「本邦外出身者に対する不当な差別言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」（平成28年6月3日施行）
近年、特定の民族や国籍の人々などを地域社会から排斥しようとする差別的言動が「ヘイトスピーチ」として社会的関心を集めています。人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷つけたら、差別意識を生じさせることになりかねません。

この法律は、ヘイトスピーチは許されないことを宣言するとともに、ヘイトスピーチのない社会の実現をめざしています。

さまざまな人権問題

日常生活の中には、次に示す以外にも、社会情勢の変化等に伴い、人権にかかわる様々な問題や課題があります。身近にある人権問題について、振り返ってみてください。

【同和問題（部落差別）】

日本社会の歴史的発展の過程で形づくられた身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の人々が日常生活を送る中でさまざまな差別を受けるなどのわが国固有の重大な人権問題。

【女性】

職場等におけるハラスメント、夫・パートナーからの暴力など。

【子ども】

児童虐待、いじめ、暴力行為や体罰、いじめを苦に自殺など。

【高齢者】

介護の際に虐待を受けるなど。

【障がいのある人】

障がいを理由としてサービスの提供を拒否する、合理的配慮に欠いているなど。

【性同一性障がい・性的指向】

性的指向やかからの性ところの性との不一致に悩む人への、周囲の心ない言動など。

事前登録型本人通知制度

・制度制定の背景

平成23～24年にかけて、全国的に戸籍謄本や住民票の写しなどが、ご本人の知らないところで不正に取得される事案が相次いで発生しました。その中には身元調査を目的とするものもあつたとされており、こうした行為は、個人情報等の不正取得にとどまらず、結婚差別や就職差別など人権侵害をも引き起こす恐れがあります。

・どのような制度？

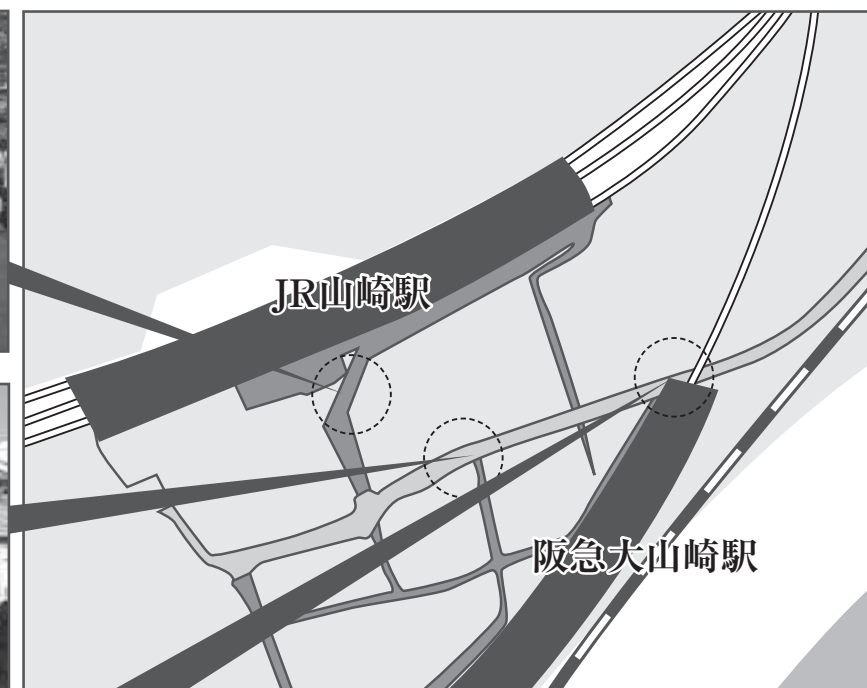
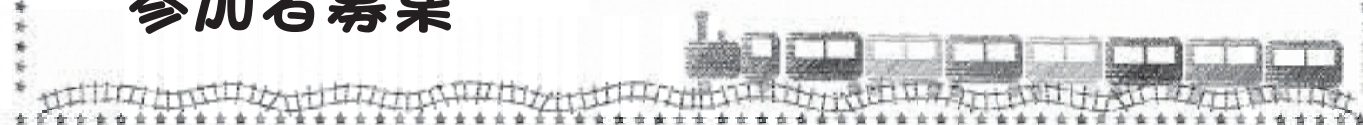
事前登録型本人通知制度とは、住民票の写し等を代理人や第三者に交付した場合、事前に登録した人に対して、その「交付をした」という事実をお知らせするものです。住民票の写し等の不正請求・不正取得により、個人の権利が侵害されることを抑止・防止します。（住民票の写し等の証明書は交付できないようにする制度ではありません。通知は、登録者本人に文書（普通郵便）によりお知らせします。）

・登録方法

大山崎町役場1階2番窓口（税住民課住民係）へお越しください。必要書類や条件など、詳しくはお問い合わせください。

わたしたちの「駅前」、どんなかたちに？

「あったらいいな駅前ワークショップ」参加者募集



大山崎町の中で最も人通りの多いJR山崎駅前、阪急大山崎駅前。皆さんは通行するときに「危ない！」と感じたことはありませんか？
現状は各種公共交通や一般車両が混在し、加えて歩行者・車両の分離がされていない危険な状況となっています。
この問題を解決し、安全で通行しやすい駅前にするために、地元の方々が思う駅前のあり方、どのような駅前が求められているのかを模索するワークショップを開催します。

「あったらいいな駅前ワークショップ」

【とき】

①平成30年1月27日(土) 午前10時～12時(予定)
②平成30年4月以降(未定)

【ところ】

①中央公民館別館3階大研修室
②未定

【内容】

①参加者の皆さんから出るアイデア・意見の交換
②観光・交通等、分野別のワークショップ

【最終目標】

駅前まちづくりに関する基本方針の策定

【応募方法】

左記申込先で配布およびホームページ掲載の「あったらいいな駅前ワークショップ参加者募集」に必要事項を記入のうえ、窓口へ直接または郵送、FAX、メールにてご提出ください。

【定員】

先着10名

【応募資格】

町内在住、在学、在勤の方

【募集締切】

平成30年1月10日まで（郵送・FAX・メール必着）

【問・申込先】

建設課都市計画係
☎95612101（内261）
FAX9571101

✉tokei@town.yamazaki.jp

事業の概要

【目的】
「大山崎町放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）」は、児童の安心、安全な居場所づくりと、家庭に代わる生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的としています。

【開設時間】
平日／午後1時～午後6時
土／午前8時30分～午後6時
日・祝以外の学校休業日／午前8時30分～午後5時30分
※日・祝、盆休み、3月31日、年末年始は休会します。



【対象】

小学校・特別支援学校に在籍する町内在住の小学校1年生～4年生（これまで本町の放課後児童クラブに在籍経験のある支援が必要な児童は6年生まで）で、家庭内保育を受けられない児童。※入会希望者が多い場合、希望する放課後児童クラブに入会できないことや待機していたことがあります。

【費用】

○保護者協力金
児童1人につき月額0円～8,500円の7段階。口座振替で毎月納入してください。
○傷害保険料
児童1人につき年間800円程度で、入会前に納入願います。
※右記費用の他に、各放課後児童クラブの保護者会では、おやつ代、保護者会費などを徴収されています。

申請方法

【入会申請書等の配布】

入会申請書は役場2階の生涯学

習課 生涯学習・スポーツ振興係、各放課後児童クラブ、各町立保育所で配布しています。また、町ホームページからもダウンロードしていただけます。

【受付期間】

日を除く12月11日～18日

【受付場所／時間】

(1)生涯学習課／
平日 午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分
土 午後1時～午後7時
(2)各放課後児童クラブ／
平日 午後1時～午後6時
土 午前9時～午後6時

【必要書類】

(1)申請者全員
○入会申請書（申請児童1人につき1枚）
○就労証明書（自営業の方は第三者の証明が必要。2人目以降の申請児童は写しでも可）
(2)必要な方のみ
○前住所地の課税（非課税）証明書
平成29年1月2日以降に本町に住民登録をされた方は、保護者協力金の算定のために以前に居住していた市町村が発

行する平成29年度市町村民税課税（非課税）証明書等（市町村民税額がわかるもの）を提出してください。
(3)その他
保護者が求職中または病氣療養、心身障がい、介護・看護、出産、就学などの理由で家庭内保育ができない場合は「放課後児童クラブ入会申請に係る申出書」の提出が必要ですので、必要な添付書類を添えて提出してください。

【その他】

○入会の可否は2月下旬に文書で通知します。
○郵送での提出はできません。提出時に必要事項の聞き取りを行いますので、質問に責任を持って回答できる方が書類をご持参ください。

【問】

○生涯学習・スポーツ振興係
☎956-2101（内232・235）
○なかよしクラブ（大山崎小学校区）
☎957-1386
○ともだちクラブ（大山崎小学校区）
☎954-5552
○つかいクラブ（第二大山崎小学校区）
☎957-1888

平成30年度

放課後児童クラブの4月入会申込みが始まります

12月11日～18日

あなたの健康づくり・みんなで支えあう地域づくり

助け愛サポーター（フレ地域支え合いサポーター）養成講座を開催します

「助け愛サポーター」とは、みずかところなごみの郷（大山崎町社会福祉ら介護予防や健康づくりを行うとともに協議会内）に、若い人から高齢者まで地域の皆さんと一緒に取り組み、地域の支えあいに協力していただく方です。今回は要件Ⅱ第1回～第3回のうち1回以上と「フレ地域支え合いサポーター」養成講座第4回に参加でき、次の要件に当てはまる方
座としても位置付けており、高齢者の生活支援を行うためのコミュニケーション・介護予防や健康に関心がある。
スキルや簡単な介護技術を身に付けることができます。助け愛養成講座をすでに終了された方も楽しく学んでいただける内容にしています。

開催予定Ⅱ平成30年1月中旬～3月（計4回予定）

内容Ⅱ・介護保険制度と町内のサークルやボランティア活動を知る・高齢者の特徴とコミュニケーションの方法を知る・簡単にできる介護技術入門・高齢者のための低栄養予防講座、楽しく学ぶ地域支えあい活動

講師Ⅱ中塚洋子さん（大阪人間科学大学医療福祉学科介護福祉専攻教授）、栗原真造さん（西長洲荘・主任介護支援専門員、元北海道教育大学非常勤講師）大山崎町社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、町職員
問・申込先Ⅱ大山崎町社会福祉協議会
12月1日から電話で（☎957-4100）

不要な本で犯罪被害者へ支援を ホンディングプロジェクトに ご協力ください

ホンディングプロジェクトは、「本（ホン）で支援の輪（リング）が広がってほしい」という願いを込めて名付けられ、全国の自治体等で実施されています。

読み終わった本など、不要となった書籍をご寄贈いただき、その売却金をご寄付として、（公社）京都犯罪被害者支援センターが実施される犯罪被害者の方への支援活動に役立てるものです。

犯罪被害者の方を支援するため、みなさんご協力をよろしくお願いします。
実施期間＝11月27日～12月15日
回収箱設置場所＝大山崎町役場1階町民ロビー

○書籍の寄付にあたっての注意点
・対象となるのは、ISBNコードがついた本です。

※ISBNのない本、百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、マンガ雑誌、一般雑誌は対象外です。

問＝政策総務課危機管理係 ☎956-2101（内332）



▲ISBN見本

グリュエツィ

Grüezi! Adrianのスイス通信

どうも、CIR（国際交流員）として町で働いているアドリアン・フリースです。皆さんにもっとスイスのことを知ってもらえるよう、日本とスイスの似ているところや違いなどを紹介していきます。どうぞ、よろしくお願いします。

スイスのクリスマス

ヨーロッパのクリスマスといえば、誰しも思い浮かべるのは、「クリスマスツリーの下で、プレゼント」でしょう。あとはサンタやイルミネーション、飾り、クリスマスマーケットにクリスマス商戦…クリスマスプレゼントに頭を悩ますこともあるでしょう。

歴史と文化的にみて、クリスマスはもちろん、イエス・キリストの降誕を祝う祭りです。祭りは、長い歴史を経て、他の文化の影響も受けています。クリスマスツリーも、その一つです。

しかし、スイス人の多くにとって、クリスマスは主に「家族」の祭りです。その日は、家族の皆が集まり、歌い、愛し合い、よろこびと悲しみを分かち合う時です。そして、遠くに住んでいる親戚に、クリスマスカードの挨拶状を送ります。

スイス人がクリスマスに感じる思いは、日本のお正月に似ているかもしれません。ただし、スイス人なら、そばとおせち料理ではなく、大きいローストか美味しいフォンデュを食べます。

いずれにせよ、皆様とご家族へ「フローヒ・ヴィエナヒテ・ウンド・エス・グエツ・ノイス!!（スイスドイツ語で、楽しいクリスマス、そして良いお正月を!!）」

私はこれから、スイスにいる家族に思いを馳せながら、家族へのクリスマスカードを書きます。



▲ツリーとイルミネーションが美しいチューリヒのクリスマスマーケット ©swiss-image.ch

